



日本共産党 和歌山市議員



森下さち子ニュース

2013年【12月号】 和歌山市鳴神 1145 の6 TEL(474) 6556
市議員団ホームページ <http://jcpwkym.sakura.ne.jp/> TEL(435) 1113

議会報告

12月定例市議会報告

「就学援助制度の充実」と「旧同和对策の廃止」を！

12月議会は2日から開催され、日本共産党は議員全員が一般質問に立ちました。森下さち子は9日に登壇し、「就学援助制度の充実」と「旧同和对策の廃止」を求めました。

就学援助の充実を

和歌山市の就学援助制度は中核市の比較でも、県下の自治体との比較でも低い支給単価であり認定基準も生活保護基準の1、0倍となっております。昨年もこの問題を取り上げ、中核市の実態を具体的に示した上で支給単価の引き上げを求めました。市長も教育長も低いことを認め、何らかの改善をすると答えましたものの、今年度の予算には

計上されませんでした。厳しい経済情勢の下、子どもたちの置かれている状況はますます大変になっており、早急な改善が求められています。来年度予算への計上を強く求めました。教育長は強い意志で取り組むと、また、市長は現状を理解しているのだから、早急に対応すると答えました。

ポイント



今年もあ問わずか。12月、師走と聞くだけで一日の過ごし方はあまり変わらないように思うのに、なんだか気ぜわしく感じます。みなさんはいかがですか。

この号がお手元に届く頃は、12月議会も終了しています。今回の議会は直前に市長が来期の市当選に出馬しないことを表明し、任期一杯まで務めるものの新年度予算は骨格予算を組むといったことから、市民のみなさんを始め職員、議員、多くのところから疑問の声が出されました。中には今すぐ辞めるべきだという厳しい声もありました。市長は市民の暮らしに心を寄せて、必要な施策をするという責任があります。任期一杯までつとめるならば骨格予算ではなく責任を持って予算編成をするべきだと、私はそういう立場で質問に臨みました。

旧同和对策は早急に廃止を

こんにちは！藤井健太郎です
(ふじいけんたろう)



退任のごあいさつ

読者の皆さん、私ごとで恐縮ですが、私、ふじい健太郎は次期県会議員選挙には立候補しないことを党に申し出ました。

これまで2期8年、鶴田至弘さんの後を継ぎ、皆さんの暖かいご支援と叱咤激励のもと、不十分ながらも県会議員の職についてまいりました。

今般、家庭の事情もあり、皆さんのご期待に沿えるような職責が果たせないとの思いから決断をいたしました。長年にわたりご支援いただいた皆さんに心からの感謝とお礼を申し上げます。本来ならば、皆さんのもとにごあいさつにあがるのが筋ではございますが、森下さち子ニュースの紙面をおかりして退任のごあいさつを申し上げます。

次期県会議員選挙に、和歌山市からは現職の奥村規子さんと新人の加藤直人さんが立候補することとなりました。加藤さんは、障がい児・者の社会参加をめざす運動に生涯をかけてきた人で、障がいのある人が安全に安心して暮らせる社会は全ての人々が安心して暮らせる社会だと、強く訴えています。県議会での活躍が楽しみです。

前県会議員 藤井健太郎

和歌山市は期限を決めて実施していた法律『地対財特法』が終了しているのに、未だに地域を特定して行っている事業があります。住宅家賃の減免制度、企業センターへの補助金の支出、地域子ども会への交付金がそれぞれにあたります。

さらに、教育委員会では子ども会以外に学力向上支援事業、地域ふれあいスポーツ振興事業、社会教育推進事業という4つの事業を『市同和教育方針』に基づいて行っていると答えています。

この『方針』は「同和地区児童生徒の実態を把握し実力を養い、進路指導を充実する」と書いてあるように、法が存在していたときのままになってしまっています。未だにこの方針だけが生き残っている地域にだけ行われている事業があるということは、行政が自ら線を引いて事業を行っているという事になります。私はかつて格差のあった地域の環境整備は行政の仕事であり、周辺地域との格差がなくなってきた時点で特別な対策はやめるべきだと何度も主張してきました。

(裏面に続く)

12月定例市議会・一般質問事項

順	氏名	質問事項
1	北野 均 (絆クラブ)	市長の政治姿勢について
2	松井紀博 (絆クラブ)	海外交流事業について 市長の政治姿勢について
3	姫田高広 (共産党)	市長の政治姿勢について 事業の進め方について 元気70パスについて
4	吉本昌純 (市民クラブ)	市長の政治姿勢について 教育行政について
5	奥山昭博 (公明党)	観光振興について ごみ収集業務について
6	松坂美知子 (共産党)	住宅リフォーム助成制度について 児童福祉について
7	渡辺忠広 (共産党)	農業振興条例について 歴史的文化財の保存について
8	丹羽直子 (市民クラブ)	子宮頸ガン予防ワクチン接種 について 児童虐待について
9	南畑幸代 (共産党)	雇用政策について 社会保障政策について
10	森下佐知子 (共産党)	教育行政について 旧同和对策事業について
11	山下宏一 (市民クラブ)	市長の政治姿勢について 教育行政について
12	遠藤 富士夫 (無所属)	市長の政治姿勢について

(表面より)
今回もこの立場で『市同和教育方針』の廃止と事業の廃止を求めました。必要な減免制度や教育の課題は市民全体の施策として共通の基準を作っていくべきだと求めました。
市長も教育長も、まだ課題があるから続けるという答弁に終始しました。



東フロック後援会★総会のお知らせ

少し先になりますが、後援会再結成総会を開きます。

とき 2014年1月26日(日)午後2時～
ところ 民商会館

終了後、二次会を予定しています。(会費 1000円)



秘密保護法は廃案に！

→ 11/27、市役所の緊急抗議集会後、京橋プロムナードまで「秘密法はいらない」と約2000人がパレード。



12/7、参議院での強行採決許さない、と市役所から三年坂吉宗公銅像前までアピール



編集後記

●「特定秘密保護法」反対のアピール行動に3回参加。衆議院で強行採決された後は「絶対反対！」のプラカードを作り、デモでは抗議と怒りの大きな声。今後は法の撤廃求めてがんばらねば！●姉の家にあるレモンの木は完全無農薬。毎年おすそ分けをもらって作る安心・安全の果実酒のおいしさは格別です。

(M)

日本共産党和歌山市議団メールアドレス
jcpwkym@apricot.ocn.ne.jp

八朔を購入。春は苺。私は苺が果物の中でも一番好きです。今年は『まりひめ』という品種が並んでいて、とても美味しく戴きました。そして、初夏から真夏にかけては、ひたすら甘夏を食べました。もともとは広原のKさんから、自家製の甘夏をいただいたこともあり、すっかりハマってしまっただけです。秋は梨と柿。柿は和歌山に美味しいもの



今年是一年を通して果物をたくさん食べました。早春は有田の松坂県議から、



がたくさんあり、いつでも手に入るの嬉しい限りです。平たねも富有も思う存分食べるのができました。しかし、地元で獲れる果物はあるか、野菜も米もTPPに参加することになれば、果たして今のように楽しめるのでしょうか。安全で美味しく、季節に応じて、旬のものを食べられる幸せを噛み締めながら、改めて日本の農業のあり方と未来に思いを馳せずにはいられませんでした。

